

「水疱性類天疱瘡の難治患者の患者背景・特徴の同定」 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2026 年 8 月 21 日 ～ 2030 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

水疱性類天疱瘡の難治患者の患者背景・特徴の同定

〔研究目的〕

水疱性類天疱瘡の難治患者さんの特徴を同定します。

〔研究意義〕

水疱性類天疱瘡はステロイド内服で治療されることが多いですが、一部の患者さんではステロイドの増量が必要な難治な方がいます。しかし、難治な患者さんの特徴を調べた研究はこれまでにありません。難治な患者さんの特徴がわかれば、はじめから治療に必要な適切なステロイドの量を知ることができ、治療期間の短縮につながる可能性があります。

〔対象・研究方法〕

2017 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに帝京大学医学部附属病院皮膚科を受診し水疱性類天疱瘡に対してステロイド内服または点滴による治療を受けた方を対象とします。難治患者さんとそうでない患者さんに分けて、年齢、性別、発症からステロイド治療開始までの期間、粘膜病変の有無、治療開始前の重症度、血清 IgE 値、末梢血好酸球数、抗 BP180 抗体価などの血液検査結果などの情報を後ろ向きにカルテから収集し、比較検討します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院 皮膚科

責任者：帝京大学皮膚科学講座 主任教授 多田弥生

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報は厳重に管理されます。学会や論文など学外へ情報を発表する際には個人情報が分からなくなる加工を行うため、患者さんが特定されることはありません。研究終了後、情報を倫理委員会事務局に提出し、臨床研究センターにて 10 年保管の後に廃棄します。

対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：帝京大学医学部皮膚科学講座 主任教授 多田弥生

研究分担者：教授 鎌田昌洋

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211 (代表)